

ToWN 企画ウォーキング (2月19日 土曜日 遠出) 見どころ案内

「茗荷谷から湯島へ：文京区の梅名所を巡る」 8.0km

参加費：一般 500円 (※年間定額参加の方は除く) 9時30分 茗荷谷駅 (改札口) 集合
解散地 最寄り駅：湯島駅 (出口1)

※年間定額参加についてはスタッフにお尋ねください

※「小石川後樂園」の入園料 (@300円、65歳以上@150円) は自己負担となります (※：注)

? 当日の実施有無等の状況については、右下の ToWN QR コード (掲示板) で、朝7時以降に確認できます !!

《傳通院》

増上寺・上野の寛永寺と並んで江戸の三霊山と称され、境内には徳川氏ゆかりの女性や子供 (男児) が多く埋葬されており、将軍家の帰依が厚かったとされている。

幕末の文久3年 (1863年) 2月4日、新撰組の前身となる浪士組が山内の大信寮で結成され、山岡鉄舟・清河八郎を中心に近藤勇・土方歳三・沖田総司・芹沢鴨ら250人が集まった。また、伝通院は彰義隊結成のきっかけの場ともなったという。

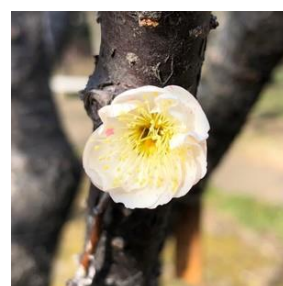
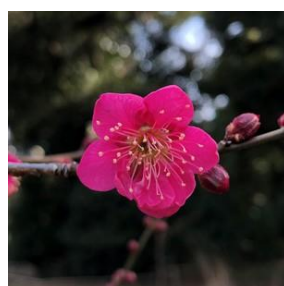


《牛天神北野神社の梅まつり》



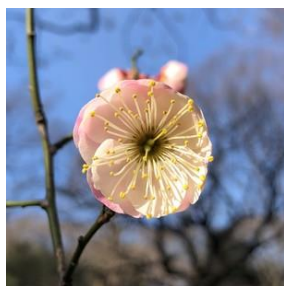
《小石川後樂園》

小石川後樂園 (こいしかわこうらくえん) は、東京都文京区後楽一丁目にある都立庭園。江戸時代初期に水戸徳川家の江戸上屋敷内につくられた築山泉水回遊式の日本庭園 (大名庭園) である。国の特別史跡及び特別名勝に指定されている。(※：残念ながら、現在、休園中。下4枚の写真は今日のHPからコピー)



《麟祥院》

徳川家光の乳母として知られる春日局の菩提寺である。周囲にカラタチの生垣をめぐらせていたので「からたち寺」とも呼ばれる。なお京都にある同名の妙心寺の塔頭・麟祥院も1634年 (寛永11年) に徳川家光により春日局の菩提寺として建立されたものである。



《湯島天神》

湯島天神や湯島神社と呼ばれて親しまれている「湯島天満宮」。学問の神様「菅原道真」が祭られ、多くの受験生や子どもの合格祈願をする人々が訪れます。しかし、湯島天満宮のご利益は学問だけではありません。宝くじ運や縁結び、病回復まで、実は都内有数のパワースポットなのです!



次回予告：3月29日 (火) 『桜の季節、三鷹から玉川上水を歩いて小金井公園へ』 8.0km

JR 三鷹駅 (北口) 9時30分 集合 解散地 最寄り駅：西武線 花小金井駅 お待ちしています!!

問い合わせ先：ToWN 事務局 尾崎 裕 090-2423-1461



ToWN QR